

健康文化

英検準2級テスト

今井田 二三子

近くの公文塾で英検テストが行われるが誰か2級か準2級を受ける人はありませんか、という話にのって昨年末急にテストを受けることになりました。女学生時代、一年生の時を除いて殆んど授業らしい授業を受けることはなく、まして英語は敵国の言葉ということで教程から全く姿を消し、当時は教課が少くなるというので喜んでいましたが、さて医専に入学してからは英語の授業に悲鳴をあげ最短距離で学ぶ方法はないものかと考え思いついたのが英会話を習うことでした。英語が母国語の国では三才の子供でも話すことができ、五、六才で書くことができるならば私でもと思いついた矢先、林さんも同じような思いだったのでしょうか期せずして意見が一致し、英語が母国語の人を探し始めましたが、当時は駐留軍とその家族を除いては英語圏の人は少く、いろいろ考えた末思いついたのが宣教師さんでした。林さんと二人で各務原線の沿線近くに住んでおられた宣教師さんを訪ね私たちの希望を告げたところ、英語のレッスンはできないが英語のバイブルクラスならばという返事で、クラスの数人と、それに上級生も加わりマカルピン家に通い始めました。その後バイブルクラスは岐阜北野町の医大予科教室に移り、暫く続いていましたが一人減り二人減り、正式に中止の意向をマカルピン夫人に伝えることなく立ち消えになってしまったようで、今もって責任を感じ申し訳なく思っています。そしてその結果は話すどころか聞きとることも全くできない有様で、バイブルだけ英語版と日本語版が手許に残っています。それから大分時を経て、泌尿器科のS先生についてK氏の英会話クラスに通い始めましたが、基礎の全くない私にはただ音としか耳に入らず、また種々な程度の人集まりで私など言葉を挟む隙も勇気もありませんでした。そのうちに英語の文献を読まなければならなかったり、抄読会で英文レポートの紹介を聞いたり、更に学会発表のレポートのサマリーは英文でという項目が加わるようになりますと、知らなさに対する嘆きと困惑は一層深くなりました。

そして開業医になり十数年間はネイティブスピーカーに会うこともなく過ぎていましたが、十年程前、近くにアメリカの方が居住され、また偶然にもその人が級友の友達であったために早速教を乞うことにしました。しかし英文を読まない、書かない私は何時までたってもベック・パードンを繰り返していますのでミセスAは、その辺の私の弱点を知ってか暫くすると日記を書くように提案され早速書き始めましたが、私の知っている単語で書く日記ですから自分でも幼稚な文章である見当はついていましたが、どの程度幼稚であるか判断できませんでした。そのことを感じてかミセスAから英検の試験を受けてみてはと水を向けられ、また2級まではつい1kmほど先の公文塾で受けることができるということでその気になり準2級受験の返事をしたものの、何を、どのように勉強したらよいか見当がつかずミセスAのアドバイスで過去3年間の問題集を買い求め、一方では前回のヒヤリンクテストのテープを借り受け一夜漬けならぬ一ヶ月半漬けの試験勉強を始めましたが問題集に目を通し今更ながら語彙のとぼしさ、慣用句の知らなさ、私の幼稚すぎた文章を知り、加えて解答時間の短さにびっくりしました。問題単文の読解力テストを一問をとっても一時間近くを必要とする私にとって七十問を六十五分で終るなど鉛筆の倒れる方へ○印でもつけなければできそうにありませんでした。それでも一度 *I'll try.* と言った手前、私は試験場である公文塾のお宅へのこのこでかけてゆきました。あらかじめ問題と解答用紙は別であるという程度の知識は持っていましたが、解答用紙の印をつける場所の小さいこと、それもその筈、辺りを見廻せば、4級5級のテストも同時に行われたためか小学生と、極少数の中学生で老眼鏡を必要とする者は対象外であるのに気づきました。もうこうなればこちらは勘でゆこうと腹を決めました。

結果は最低線で合格、合格通知を手にして誠に複雑な心境でした。

私の力を充分承知のミセスAは、今度は語彙を増すのに英字新聞か、ニュースウィークリーがいいですよとアドバイスをされ、また *I'll try.* と返事をした私は英字新聞を140円で買い求め1日1記事を読むことにしましたが開いたとたん何時の間にか快い眠りに陥り今のところ *side work* のみ効果を発揮しています。

(内科開業医)